

令和4年度 第2回 市職員採用試験

問職員課 ☎2998-9048 FAX2998-9042 ✉a9048@city.tokorozawa.lg.jp

一次試験日 **9月18日(日)**

申し込み受付期間 **7月1日(金)~8月1日(月)**



採用予定時期 令和5年4月1日以降
 日本国籍を有する方または永住者・特別永住許可者で、下表の受験資格を満たす方

第1回試験（春の採用）との併願はできません。

申し込み方法

7月1日(金)から配布する募集案内をご覧の上、市HP(求人材募集)から電申



◎募集案内は同HP、市役所4階職員課で入手できます。郵送希望の方は、希望職種を朱書きした封筒に、宛先明記の返信用封筒(140円分の切手貼付・A4)を同封し、〒359-8501同課に請求してください。

行政職

募集職種・受験区分 【募集人数】	受験資格
事務職 【17人】	各区分の学校を卒業または令和5年3月までに卒業見込みで、下記の年齢に該当する方 ▶大学卒…平成9年4月2日以降生まれ ▶短大卒…平成11年4月2日以降生まれ ▶高校卒…平成13年4月2日以降生まれ
事務職（民間企業など経験者） 【3人】	昭和58年4月2日以降に生まれ、民間企業などに通算して直近7年中5年以上、かつ継続して3年以上勤務（令和4年7月末日時点）した方
事務職・障害者 【3人】	昭和58年4月2日以降に生まれ、高校・短大・大学などを卒業または令和5年3月までに卒業見込みで、次のいずれかの手帳を交付されている方 ▶身体障害者手帳 ▶療育手帳 ▶精神障害者保健福祉手帳 ◎1日8時間45分（休憩1時間含む）、週5日勤務が可能な方に限ります。
技術職・土木【5人】 建築設備【2人】 電気【2人】 化学【1人】 ※1	【大学卒・短大卒・高校卒】 平成5年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する方 ▶各受験区分に関する学部・学科を卒業後、平成30年3月~令和5年3月に、各受験区分に関する大学院修士課程以上を修了または修了見込み ▶平成30年3月~令和5年3月に、高校、短大、大学などの各受験区分に関する学部・学科を卒業または卒業見込み 【民間企業など経験者】 ▶昭和58年4月2日以降に生まれ、民間企業などに通算して直近7年中5年以上、かつ継続して3年以上勤務（令和4年7月末日時点）した方 ▶建築設備は上記に加え、建築設備士の資格又はそれに準じた経験を有する方
保育士 【14人】	昭和62年4月2日以降に生まれ、保育士資格を有するか令和5年3月までに取得見込みの方

※1…技術職の募集人数は、大学卒・短大卒・高校卒と民間企業など経験者の募集人数を合わせた人数です。

医療職

募集職種・受験区分 【募集人数】	受験資格
保健師【4人】	昭和57年4月2日以降に生まれ、保健師資格を有するか令和5年3月までに取得見込みの方
看護師【1人】 ※2	昭和39年4月2日以降に生まれ、看護師資格を有し、病院などで看護師として3年以上勤務（令和4年7月末日時点）し、三交代制勤務が可能な方 ◎勤務経験には、産業看護師、高齢者施設や保育園などでの業務は該当しません。

※2…採用年月日が令和5年1月1日となる場合があります。

所沢 × 私

入庁2年目職員が語る『仕事の魅力』とは？

保育士

子どもたちがさまざまな経験をし成長していく姿を見られること、そしてその成長の喜びを保護者や職員と共有できることに、特にやりがいを感じています。子どもたちが新しい発見をした時のキラキラした笑顔を見られた時、この仕事をしていて良かった!と思います。



▲佐藤保育士
(新所沢保育園)

土木職

担当する業務では、道路、公園、上下水道などさまざまな関係部署との調整が必要ですが、先輩方のサポートのお陰でのびのび仕事をしています。公共施設が整備され、安全・安心なまちができていく姿は、自分の携わる仕事の大きさが実感でき、やりがいを感じます。



▲小野田技師
(市街地整備課)

事務職

日々の業務を通して得た知識で、戸籍についてあまり知らない方の疑問や悩みを解決できた時にとってもやりがいを感じます。また、窓口や電話など市民の方と接する機会が多いので、自分の仕事が市民の方のためになっていると実感できます。



▲原田主事
(市民課)

所沢市単独オンライン説明会

- 7月8日(金)・18日(月)・29日(金)
- ◎時間などの詳細は市HPをご確認ください。
- 定申し込み先着各回 20人
- 内 Webex でのオンライン説明
- 申月初から電申



埼玉県内市町村職員 採用合同説明会

- 7月13日(水)午後1時~6時
- 場さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区)
- 内各市町村のブースで採用試験の概要説明
- ◎事前申し込みが必要です。詳細は彩の国さいたまづくり広域連合のHPをご覧ください。

